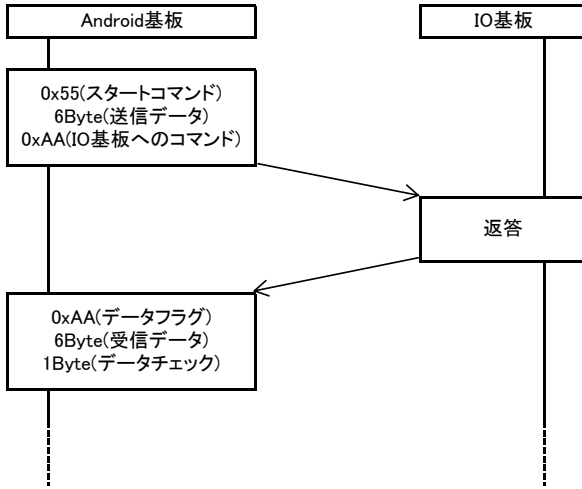


通信コマンドについて

シリアル通信流れ

Android基板とIO基板の通信の流れは以下の通りとなります。



Android基板→IO基板 データ長は8バイトとなります。

バイト	8	7	6	5	4	3	2	1	
	55	00	00	00	00	00	00	AA	16進数
	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	

ビット	8	7	6	5	4	3	2	1	2進数	
⑧	0	1	0	1	0	1	0	1		スタートコマンド(0x55)
⑦										8ビット目 コインデータ 0:クリアしない 1:クリアする (0x80)
⑥										2ビット目 撮影中照明 0:OFF 1:ON (0x02) 1ビット目 ブース照明 0:OFF 1:ON (0x01)
⑤										予備
④										予備
③										予備
②										予備
①	1	0	1	0	1	0	1	0		IO基板のデータを取得するためのコマンド(0xAA)

IO基板→Android基板 データ長は8バイトとなります。

バイト	8	7	6	5	4	3	2	1	
	AA	00	00	00	00	00	00	**	16進数
	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	

ビット	8	7	6	5	4	3	2	1	2進数	
⑧	1	0	1	0	1	0	1	0		返答コマンド(0xAA)
⑦										予備
⑥										予備
⑤										クレジット保留枚数(コインが入った枚数が確認できる)
④										各スイッチ(下記表参照)
③										1ビット目(0x01) ドアスイッチ 0:開 1:閉 8ビット目(0x80) コインスイッチ 0:通常 1:通過
②										予備
①										IO基板から送られたデータチェック

ボタン対応表

ボタン	状態	HEX
8	RESET SW 0:OFF 1:ON	80
7	SELECT SW 0:OFF 1:ON	40
6	SERVISE SW 0:OFF 1:ON	20
5	TEST SW 0:OFF 1:ON	10
4	右ボタン 0:OFF 1:ON	8
3	左ボタン 0:OFF 1:ON	4
2	撮影停止ボタン 0:OFF 1:ON	2
1	撮影開始ボタン 0:OFF 1:ON	1

BIN

1000 0000
0100 0000
0010 0000
0001 0000
000x 1000
0000 0100
0000 0010
0000 0001